

教科名		芸 術 科		科 目 名		音 楽	
対象学年		中学 1 年		コース・選択等		――	
単位数		1.5単位		教 科 書 (出版社)		中学音楽 1（教育出版） 中学器楽（教育出版）	
使用教材		中学音楽 1 ……教育出版 中学器楽 ……教育出版 ザ・楽典 ……ヤマハ出版					
学習の ねらい		表現：正しい呼吸法、発声で曲想を感じとり、明るく楽しく歌唱する。 楽器の基礎的な奏法で、美しい音色を工夫し演奏する。 鑑賞：文化、歴史等との関わりを理解し、感じ取る。					
学 習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元		学期・ 月等	単 元		
	4 月	音 発声・腹式呼吸 校歌・譜表・ト音記号		11月	音 合唱練習 鑑賞「メサイア」		
		器 楽器概説 ヴァイオリン構え・ピチカート			器 ヴァイオリン イ長調の音階		
	5 月	音 音名・階名 「夏の思い出」		12月	音 クリスマスキャロル		
		器 ヴァイオリン 弓の持ち方・開放弦			器 ヴァイオリン 音階		
	6 月	音 音符・休符 鑑賞「魔王」		1 月	音 楽典 1 年のまとめ 合唱コンクール 準備 合唱練習		
		器 ヴァイオリン 開放弦・全弓・半弓・リズムアンサンブル			器 ヴァイオリン二重奏 1 学期の復習 ・開放弦・運弓		
	7 月	音 発想・速度記号		2 月	音 「マイ・バラード」 合唱コンクール		
		器 ヴァイオリン 運弓・開放弦			器 ヴァイオリン二重奏		
	9 月	音 強弱・反復記号 合唱練習		3 月	音 卒業式の歌 鑑賞「春」		
		器 ヴァイオリン 1 学期の復習			器 ヴァイオリンまとめ		
	10月	音 拍子 鑑賞「春」					
		器 ヴァイオリン 音階					

教科名		芸 術 科	科 目 名	音 楽
対象学年		中学 2 年	コース・選択等	——
単位数		1 単位	教 科 書 (出版社)	中学音楽 2・3 上 (教育出版) 中学器楽 (教育出版)
使用教材		中学音楽 2・3 上……教育出版 中学器楽……教育出版 ザ・楽典……ヤマハ出版		
学習のねらい		表現：言葉、歌詞の内容、曲想などを感じとり歌唱する。 速度、強弱、音色、リズム、旋律、和声などの関わり合い、形式などの働きを感じ取り表現する。 鑑賞：演奏形態、作曲形式や、諸民族音楽の特徴や多様性などを、感じ取る。		
学 習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	学期・ 月等	単 元
	4 月	音 楽典 1 年の復習 「花の街」	11 月	音 音程 2・3 度 合唱練習
		器 ヴァイオリン 1 年の復習		器 ヴァイオリン ハ長調の音階 「エーデルワイス」
	5 月	音 音階 「浜辺の歌」	12 月	音 クリスマスキャロル 転回音程 6・7 度
		器 ヴァイオリン イ長調の音階 ニ長調の音階		器 ヴァイオリン 「エーデルワイス」 スラーをつけて弾く
	6 月	音 長音階・調号 「アメージンググレイス」	1 月	音 楽典 2 年のまとめ 合唱コンクール 準備 合唱練習
		器 ヴァイオリン 「きらきら星」(前半)		器 「エーデルワイス」 音色をつけて弾く
	7 月	音 長音階のまとめ	2 月	音 「この星に生まれて」 合唱コンクール
		器 ヴァイオリン 「きらきら星」(後半)		器 和楽器「篠笛」 ハ音記号 音階 1 学期の復習
	9 月	音 半音階 讃美歌重唱	3 月	音 卒業式の歌
		器 ヴァイオリン 「メヌエット」		器 ヴァイオリン 2 学期の復習
	10 月	音 音程 1・4・5・8 度 合唱練習		
		器 ヴァイオリン 「メヌエット」		

教科名		芸 術 科	科 目 名	音 楽
対象学年		中学 3 年	コース・選択等	——
単位数		1 単位	教 科 書 (出版社)	中学音楽 2・3 下 (教育出版)
使用教材		中学音楽 2・3 下……教育出版 ザ・楽典……………ヤマハ出版		
学習のねらい		表現：曲種に対応した発声で歌唱する。 各声部の役割や、全体の響きに気を付けて合唱する。 自由なイメージや曲想、発想のもとに創作する。 鑑賞：速度、強弱、声、リズム、旋律、和声、形式等の雰囲気や特徴を感じ取る。		
学 習 内 容 と 流 れ	学期・月等	単 元	学期・月等	単 元
	4 月	楽典 2 年の復習 「花」	11 月	「涙・そうそう」 鑑賞「アイダ」
	5 月	調号 「浜辺の歌」 鑑賞「アランフェス」	12 月	クリスマスキャロル
	6 月	短音階・調号 関係調 「帰れソレントへ」 鑑賞「羽衣」	1 月	合唱コンクール 準備
	7 月	三和音 鑑賞「青少年のための管弦楽入門」	2 月	合唱コンクール
	9 月	短音階 鑑賞「ボレロ」	3 月	卒業式の歌
	10 月	「荒城の月」 コードネーム		

教科名		芸 術 科	科 目 名	音 楽 I
対象学年		高校1年	コース・選択等	必 修
単位数		1 単位	教 科 書 (出版社)	高校生の音楽（教育芸術社）
使用教材		讃美歌21		
学習の ねらい		多くの讃美歌を知ることにより、日々の礼拝を充実したものにする。 日本歌曲を歌うことにより、日本における西洋音楽への理解を深める。 西洋の音楽史における各時代の様式、代表的な作曲家を学び、教養を広める。 中学で学習した楽典の知識をさらに深める。 讃美歌コンクールへの参加によって、合唱の楽しさを感じ、クラスの団結を深める。		
学 習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	ね ら い	
	1 学期	讃美歌：（504、3、81、433、205、「ちいさなごに」他） 音楽史：キリスト教の成立時～ルネサンス時代 楽 典：音名、階名 讃美歌コンクール	月間讃美歌をしっかりと歌えるようにする 初期の西洋音楽の成り立ちを知る 楽譜を正しく読めるようにする 讃美歌を合唱し、クラスの団結を深める	
	2 学期	讃美歌：（536、404、149、231、「うるわしのしらゆり」クリスマスの讃美歌 他） 音楽史：バロック時代 ヴィヴァルディ バッハ ヘンデル 楽 典：音符、拍子 日本歌曲：「この道」	月間讃美歌をしっかりと歌えるようにする バロック時代の音楽を知り、メサイア演奏会への理解を深める 音符と拍子の関係を理解する 日本語の歌曲を正しく歌う	
	3 学期	讃美歌：（483、503、352 他） 音楽史：古典主義の時代 ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン 楽 典：長音階 日本歌曲：「翼をください」	月間讃美歌をしっかりと歌えるようにする 古典主義の音楽の特徴を理解する 長調の音階について理解する フォークソングの古典に触れる	
学習の 留意点・ 評価など		歌をよりうまく歌えるように努力しているか。 教材に興味を持って楽曲鑑賞ができているか。 音楽史について理解ができているか。 楽典を正しく理解できているか 讃美歌コンクールや実技テストに真剣に取り組んでいるか。		

教科名		芸 術 科	科 目 名	音 楽 I
対象学年		高校 2 年	コース・選択等	必 修
単位数		1 単位	教 科 書 (出版社)	高校生の音楽 I（教育芸術社）
使用教材		讃美歌21		
学習の ねらい		多くの讃美歌を知ることにより、日々の礼拝を充実したものにする。 ドイツ語の歌曲を歌い、西洋の芸術歌曲への理解を深める。 ロマン主義時代の代表的な作曲家の生い立ちと作品を学ぶ。 讃美歌コンクール参加により、合唱の楽しさを知り、クラスの団結を深める。 1 年生で学習した音楽理論の学びを進める。		
学 習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	ね ら い	
	1 学期	讃美歌：(504、3、81、433、205、「ちいさなごに」他) 楽 典：短音階 音楽史：モーツァルト、ベートーヴェン ロマン主義の時代初期 シューベルト 讃美歌コンクール	讃美歌をしっかりと歌えるようにする 短音階のしくみを理解する 古典派の代表的な作曲家 2 名について理解する ロマン主義の音楽とそれ以前の音楽の違いを知る 讃美歌コンクール参加により、合唱の楽しさを知り、クラスの団結を深める。	
	2 学期	讃美歌：(536、404、149、231、「うるわしのしらゆり」、クリスマス讃美歌 他) 楽 典：関係調 音楽史：ロマン主義の時代盛期 リスト、ショパン、シューマン 歌 唱：Heidenröslein	讃美歌をしっかりと歌えるようにする 関係調について理解する 盛期ロマン派の作品を多く鑑賞する ドイツ歌曲を原語で歌う	
	3 学期	讃美歌：(438、503、352 他) 楽 典：音程 音楽史：ロマン主義の時代後期 国民楽派 合唱曲：An die Freude (Beethoven)	讃美歌をしっかりと歌えるようにする 複雑な音程を理解する 後期ロマン派から国民楽派への変遷を理解する ベートーヴェン第 9 の合唱部分を歌う	
学習の 留意点・ 評価など		歌をよりうまく歌えるように努力しているか。 教材に興味を持って楽曲鑑賞ができているか。 音楽史、音楽理論について理解ができているか。 讃美歌コンクールや実技テストに真剣に取り組んでいるか。		

教科名		芸 術 科	科 目 名	音 楽 II
対象学年		高校3年	コース・選択等	コース I 選択A 2
単位数		2 単位	教 科 書 (出版社)	高校生の音楽 II (教育芸術社)
使用教材		讃美歌21		
学習の ねらい		1・2年生で学んだ楽典等、音楽の基礎になる知識を確認する。 独唱曲を用いて、歌唱力の向上をはかる。 合唱を通してハーモニー感を養い、他人と共鳴しあう楽しさを味わう。 創作の楽しさを味わう より広い分野の楽曲の鑑賞により、音楽的視野を広げる。 日本の伝統芸能に対する理解を深める。		
学 習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	単 元	ね ら い	
	1 学期	独唱 「Sehensucht nach dem Frühlinge」 「Vaga Luna」 音楽史：国民楽派 オペラ鑑賞 「道化師」「ラ・ボエーム」 楽典：音程	ドイツ語、イタリア語の芸術歌曲にふれる 近現代音楽を知る ペリヅモオペラの代表作を鑑賞する 音程について理解する	
	2 学期	合唱 「Amazing grace」「つぶてソング」 オペレッタ鑑賞 「こうもり」「メリー・ウイドウ」 グループ創作 楽典：コードネーム	合唱の楽しさを知る コードネームを理解する 身近な物を使って音楽を創造する楽しさを味わう オペレッタの代表作を鑑賞する	
	3 学期	DVD 「日本の伝統芸能」鑑賞 雅楽、能、文楽、歌舞伎 調べ学習とプレゼンテーション	日本の伝統芸能について理解する	
学習の 留意点・ 評価など		歌をよりうまく歌えるように努力しているか。 教材に興味を持って楽曲鑑賞ができているか。 楽典について理解できているか。 クラスメートと協力し合って、創作や調べ学習を行っているか。 授業内容や実技テストに真剣に取り組んでいるか。		